

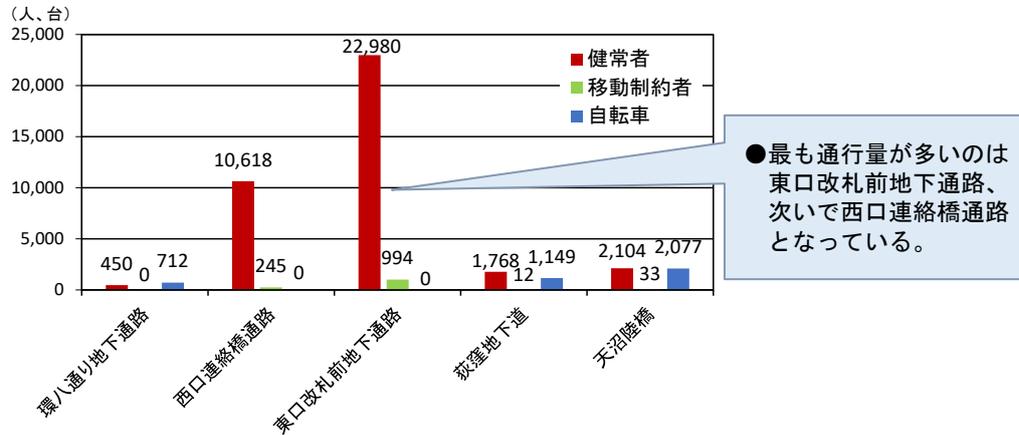
2. 荻窪駅周辺の現状・課題

2-1. 南北移動・交通結節

(1) 南北連絡動線と駅利用の利便性・快適性

1) 動線

- 東口改札前地下通路は、JR中央線・総武線と東京メトロ丸ノ内線に向かう人、乗り換えの人、南北を移動する人などの利用者が混雑している状況が見られます。(図25、表4)



●最も通行量が多いのは東口改札前地下通路、次いで西口連絡橋通路となっている。

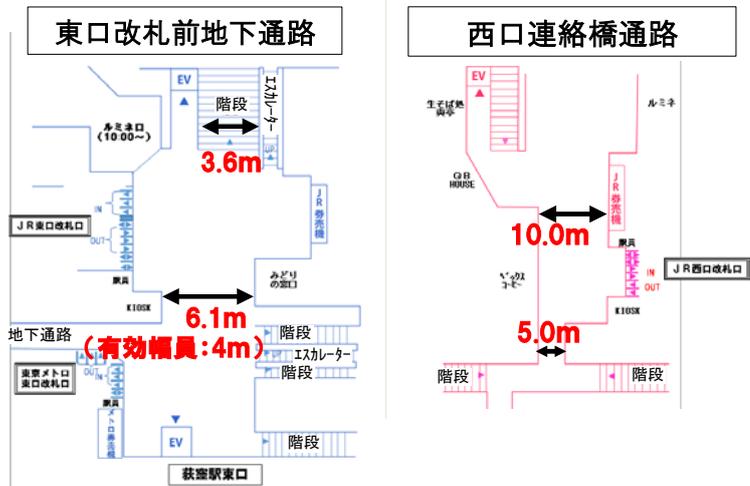
図25: 南北連絡動線の歩行者・自転車の通行状況

■歩行空間のサービス水準の評価

- 東口改札前地下通路の階段部・通路中央部では歩行空間のサービス水準はB~Dとなり、自由歩行に制約を受ける状態にある。
- 西口連絡橋通路の歩行空間のサービス水準は、3つの指標全てで水準Aを確保できている結果となった。

現況の歩行者交通量(ピーク時)に基づき、歩行空間のサービス水準を評価

- 「大規模開発地区関連交通計画検討マニュアル」、「歩行者の空間(J. J. フルーイン)」、「建築設計資料集成<人間>」の3つの評価指標を使用(下表)



■各評価指標による現状のサービス水準

評価対象	歩行者交通量(ピーク時)【人/30分】	通路幅員【m】	流動係数【人/m・分】 ()内は、人/m・秒	大規模開発地区関連交通計画検討マニュアル 《階段/水平路:区分なし》			歩行者の空間(J. J. フルーイン) 《階段/歩行路》			建築設計資料集成<人間> 《階段/水平路》		
				サービス水準	歩行の自由度	水準Aの確保に必要な幅員【m】	サービス水準	歩行の自由度	水準Aの確保に必要な幅員【m】	サービス水準	歩行の自由度	水準Aの確保に必要な幅員【m】
東口改札前地下通路	北口階段 (AM7:30~AM8:00)	3.6	38.4 (0.64)	水準B	やや制約	5.2	水準D 《階段》	登行速度が制約され対抗流は非常に困難	9.3	水準D 《階段》	ほとんどの歩行者がある程度の制約を受ける	8.5
	通路中央部 (AM8:00~AM8:30)	4.0 (有効幅員)	55.6 (0.93)	水準B	やや制約	8.3	水準C	追い抜きがしにくく、速度や方向の修正が頻繁になる	11.2	水準C	ある程度の制約が生じる場合がある	9.7
西口連絡橋通路	北側 (AM8:00~AM8:30)	10.0	6.4 (0.11)	水準A	自由歩行	-	水準A	全く自由に歩行できる	-	水準A	完全確保	-
	南側 (AM8:00~AM8:30)	5.0	12.7 (0.21)	水準A	自由歩行	-	水準A	全く自由に歩行できる	-	水準A	完全確保	-

表4: 東口駅前地下通路及び西口連絡橋通路の歩行空間のサービス水準の評価

2) 滞留空間

- ・「東口改札前地下通路については、通路空間が狭く、改札口周辺で人が待ち合わせのできるスペースもない状況」との意見があります。
- ・「東口改札前地下通路は、災害時や夜間の通行もできるよう、常時開放が必要」との意見があります。

3) 駅改修等の見込み

- ・駅前大規模商業施設は建築後約 35 年が経過し、今後、これらの 2 つの更新期と駅改修とを一体的に捉える必要があります。

4) バリアフリー、通行環境

- ・東口改札前地下通路、西口連絡橋通路は、エレベーターやエスカレーターが整備されているため、高齢者やベビーカー、乳幼児を連れた移動制約者の利用が多くなっています。(表 5、図 26)
- ・しかしながら、
 - 荻窪地下道、環八通り地下通路には昇降設備がありません。(表 5)
 - 環八通り地下通路はスロープが急な部分があります。(図 27)
 - 荻窪地下道は、一部照明が改良されましたが、老朽化している部分も見られます。(図 27)
 - 「荻窪地下道や環八通り地下通路は、防犯面からも夜間等の通行をためらう状況」との意見があります。

		天沼陸橋	荻窪地下道	東口改札前地下通路	西口連絡橋通路	環八通り地下通路
自転車横断		○	○	×	×	○
歩行者横断		○	○	○	○	○
昇降設備	エレベーター	×	×	○	○	×
	エスカレーター	上り	×	○	×	×
		下り	×	×	×	×
利用時間帯		24h	24h	始発～終電	24h	24h

表 5：南北連絡動線の各種設備状況

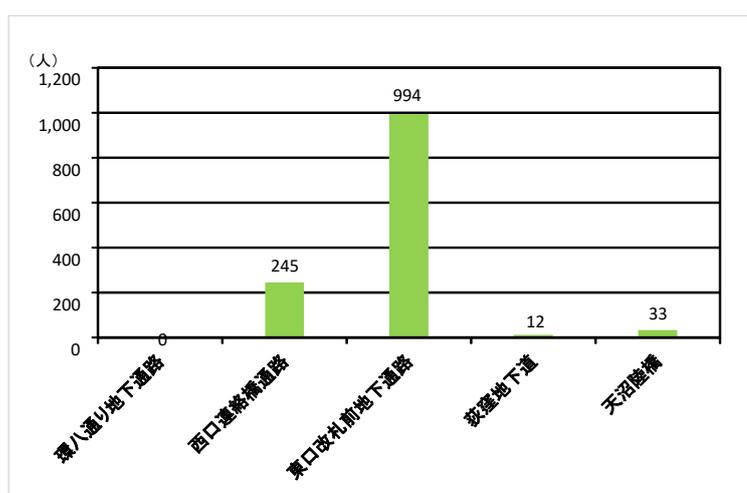


図 26：南北連絡動線の移動制約者の通行量の比較（平成 28 年 6 月（平日 7:00-19:00））

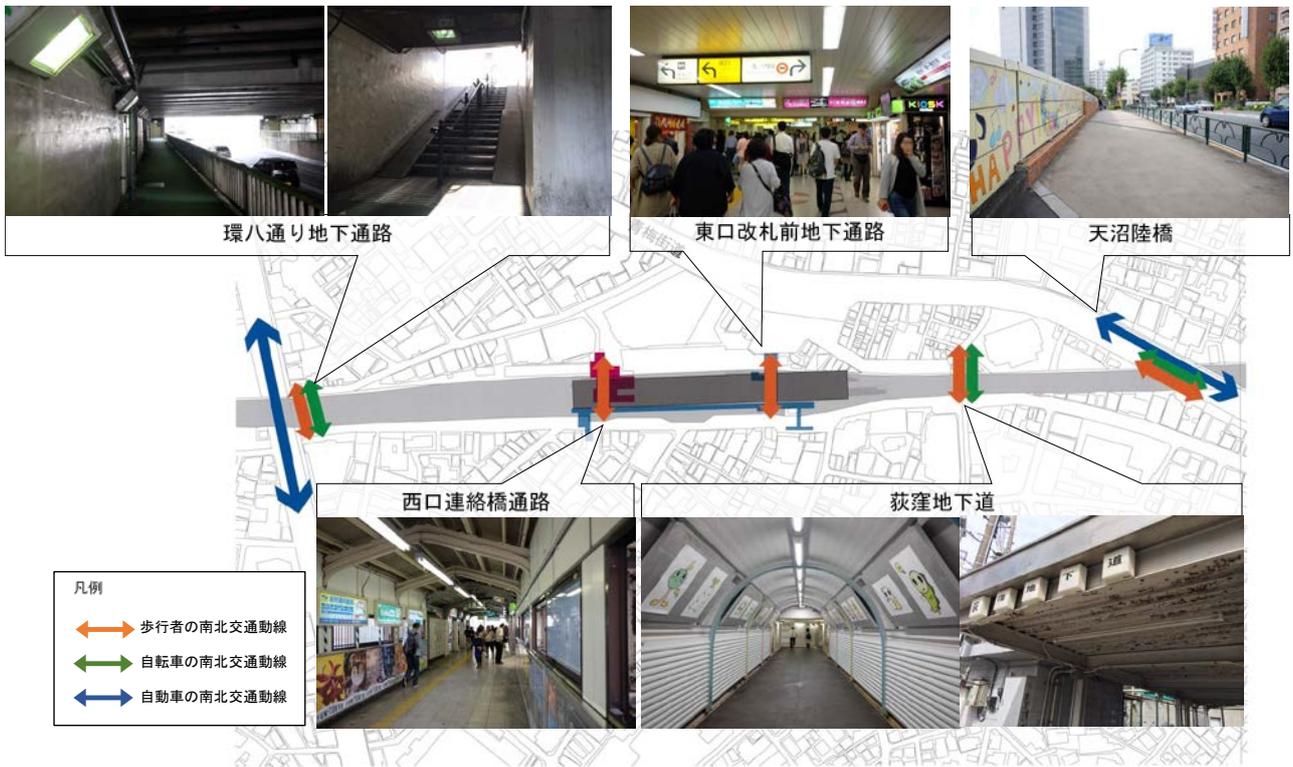


図 27 : 荻窪駅周辺の南北連絡動線

(2) 駅前広場のターミナル機能

1) 整備状況

- ・北口：JR中央線・総武線沿線他駅と比較すると、乗降人員に比べて駅前広場の面積が小さい状況にあります。(表6、7)
- ・南口：駅前広場がなく、朝夕のバス発着のピーク時に交通混雑が見られる状況などから、広場整備に向けた用地確保のあり方の検討を進める必要があります。

駅名	国分寺駅	武蔵境駅	吉祥寺駅	荻窪駅	中野駅
乗降人員(1日)※1	342,150人	165,550人	428,740人	262,047人	450,299人
鉄道利用に占めるバス利用の割合※2	12.1%	16.1%	20.1%	19.6%	10.1%
駅前広場の整備状況※3	■北口広場 (約8,000㎡)未整備 ■南口広場 (約1,650㎡)	■北口広場 (約6,700㎡)概成 ■南口広場 (約6,200㎡)概成	■北口広場 (約10,400㎡)概成 ■南口広場 (約1,900㎡)未整備	■北口広場 (約3,460㎡)	■北口広場 (約2,400㎡) ■新北口広場 (約17,600㎡)未整備 ■南口広場 (約4,150㎡)概成 ■西口広場 (約1,200㎡)未整備

表6：JR中央線・総武線沿線の鉄道乗換駅における交通結節機能の比較

【出典】：※1：各鉄道会社HP掲載データ(平成28年、JR中央線・総武線については乗車人員×2)
 ※2：パーソントリップ調査(平成20年)
 ※3：都市計画施設図(平成28年3月)、広場面積は都市計画決定面積

駅名	西荻窪駅	荻窪駅	阿佐ヶ谷駅	高円寺駅
乗降人員(1日)※1	88,954人	262,047人	89,332人	100,678人
鉄道利用に占めるバス利用の割合※2	8.0%	19.6%	8.4%	4.2%
駅前広場の整備状況※3	—	北口広場(3,460㎡)	北口広場(2,520㎡) 南口広場(3,130㎡)	北口広場(3,474㎡) 南口広場(2,758㎡)

表7：区内のJR中央線・総武線4駅における交通結節機能の比較

【出典】：※1：各鉄道会社HP掲載データ(平成28年、JR中央線・総武線については乗車人員×2)
 ※2：パーソントリップ調査(平成20年)
 ※3：都市計画施設図(平成28年3月)、広場面積は都市計画決定面積

2) ターミナル機能

- ・北口：荻窪駅北口広場整備事業(平成23年3月事業完了)により現在の形状・規模となったことで、一定の利便性・安全性が確保されましたが、バスの待機スペースがなく、「起終点となる全てのバスのりばのロータリー内への設置が望ましい。」との意見があります。(写真1、図28)
- ・北口：バスの発着台数が、朝夕の通勤・通学時間帯において集中しており、利用者を降車スペースの手前で降ろすこともある状況です。(写真2、図28~30)
- ・南口：駅前通りの幅員が比較的広く、一方通行であるため、タクシーが待機できるような状況ですが、降車スペースはない状況です。
- ・北口、南口：荻窪駅北口広場整備事業によりタクシープールが整備されましたが、降車スペースはない状況です。また、車椅子使用者が福祉タクシーを利用する際など、乗車に時間を要する場合には、1台分のタクシーのりばでは、タクシー待ち滞留客は乗車を待つことがあります。
- ・北口、南口：送迎用自家用車のためのスペースがない状況です。
- ・北口、南口：バスと、その他の自動車、歩行者等との交錯が見られます。特に、朝夕の通勤・通学時間帯においては、ロータリー出入口にある横断歩道を通行する歩行者の流れが途切れず、バスをはじめとした自動車の通行に時間がかかる状況です。

3) 北口駅前広場の周辺状況

- ・北口駅前広場に隣接した街区において、駅前広場機能の充実に資する共同建替えや協調的な土地利用の誘導が必要です。

4) 駅との連絡機能・案内誘導

- ・バス利用者からの「駅改札を出てバス停に向かう際、バスのりばの位置がわかりづらい」という意見や、バス事業者からの「バスのりばのわかりやすい案内が、東口・西口の改札前にあればよい」という意見があります。

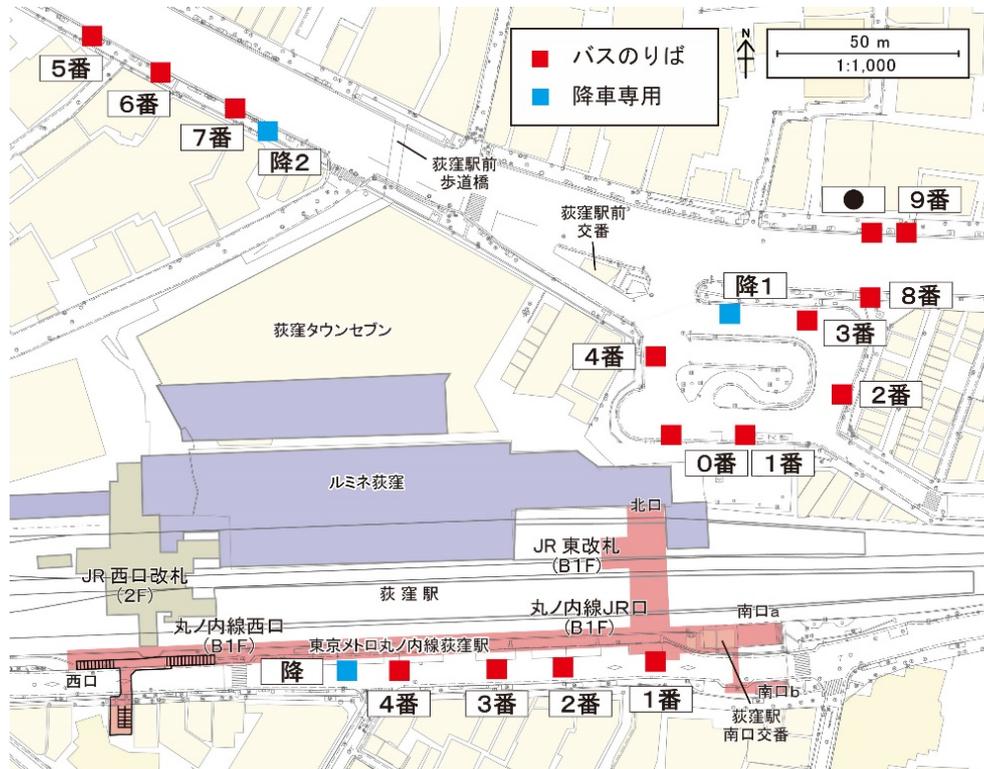
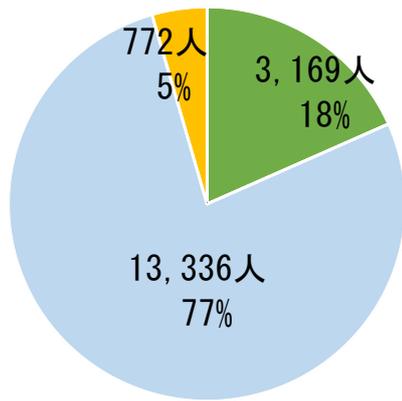


図 28 : 荻窪駅バスのりば位置図



写真 1 : 北口駅前広場



■ 降車専用バス ■ その他駅前広場内 ■ 青梅街道沿道

図 29 : 場所別降車状況



写真 2 : 朝ピーク時の駅前広場内の降車状況

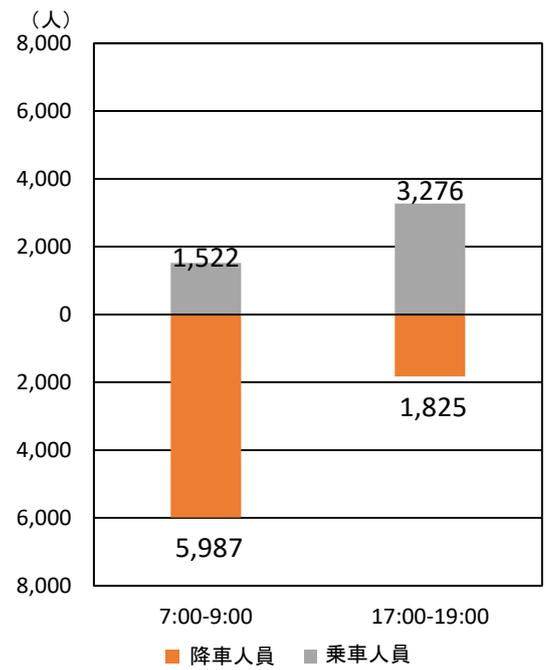


図 30 : 1日当たりの乗車人員と降車人員の比較

〈参考〉

■北口バスのりばにおける系統別バス運行本数

バスのりば	系統番号	運行本数 (本/日)	行き先(主な経由地)
0番	荻 34	14	北裏(荻窪警察署前・関町二丁目)
	荻 32	90	武蔵関駅(荻窪警察署前・関町二丁目)
	荻 36	90	南善福寺(荻窪警察署前・善福寺公園)
	荻 35	2	武蔵野大学(荻窪警察署前・関町二丁目・北裏)
	荻 30	84	青梅街道営業所(荻窪警察署前)(※深夜)
		計 280	
1番	荻 30	49	青梅街道営業所(荻窪警察署前)
2番	荻 10	124	下井草駅(清水二丁目・中瀬中学)
	西 51	19	西荻窪駅(清水三丁目・農芸高校)
	西 51-1	21	青梅街道営業所(清水三丁目・農芸高校)
		計 164	
3番	荻 06	18	中村橋駅(日大二高・鷺ノ宮駅)
	荻 07	1	練馬駅(日大二高・鷺ノ宮駅・中村橋駅)
	荻 05	88	白鷺一丁目(日大二高)
	荻 04	29	阿佐ヶ谷営業所(日大二高)
		計 136	
4番	荻 40	69	立教女学院(荻窪警察署前・西荻窪駅)
	荻 31	56	プロムナード荻窪(八丁)
		計 125	
5番	荻 12	97	井荻駅(清水二丁目)
	荻 12-1	56	南田中車庫(井荻駅入口)
	荻 12-1 深夜	2	
		計 155	
6番	荻 11	21	石神井公園駅南口(清水二丁目・井荻駅入口)
	荻 14	112	石神井公園駅南口(上井草駅)
	荻 14 深夜	2	
	荻 17	22	練馬高野台駅(井荻駅入口)
		計 157	
7番	荻 15	32	長久保(上井草駅・大泉学園駅南口)
	荻 15-2	3	大泉学園駅南口(上井草駅)
	荻 18	47	荻窪駅(上井草保健センター循環)
		計 82	
8番	阿 02	23	白鷺一丁目(杉並区役所・荻窪駅北口)
9番	阿 05	4	白鷺一丁目(杉並区役所・阿佐ヶ谷駅)
●	荻 15	32	阿佐ヶ谷駅(杉並区役所前)
	荻 15-1	1	
	荻 15-2	2	
		計 35	
降1	降車専用		
降2	西武バス降車専用		

※運行本数は平日

※バスのりばの位置は図 28 参照

【出典】：関東バス HP (平成 30 年 4 月時点)
西武バス HP (平成 30 年 4 月時点)
『乗合バス路線図』(平成 30 年 4 月、西武バス)